三和新報
THE SANWASHIMPO
第754号 昭和29年6月17日第三郵便物便認可
日刊 日曜・祝・祭日を除く 講読料1カ月80円

10月18日（木曜日）

発行者 三和新報社 平市田町 電話1053

洋食☆喫茶
マルトモ食堂
平四 TEL570

呉服と服地
㊍ 北川
平市一丁目 電三九四番

最古の歴史
最新の技術
自転車代理店
エビスヤ店
TEL 1483

二時間余の火祭り儀式
期待さる 赤井嶽の柴燈護摩

既報＝平市赤井嶽の開山千百五十年記念柴燈護摩は十一月二十三日の平市を皮切りに二十四日磐城、二十五日常磐、二十六日勿来の四市で盛大に行われるが委員長諸橋元三郎氏はじめ大祭修事務局は東北初のこの祭りを文字通り伝統ある赤井嶽の開山千百五十年記念にふさわしいものにしようと万全の準備をすすめている。

この柴燈護摩は開山徳一上人の祖徳を讃仰し、本尊薬師如来の御利益を広く一般信徒に光被させるためのもので常磐開発、市勢発展、万民豊楽、商工振興、五穀豊穣、坑内安全、海上安全大漁満足を祈願する。

当日は開山以来の大盛儀にふさわしく赤井嶽一山総出仕し、上野寛主親修、遠く徳一大師の聖業をしのぶ京都山伏道大本山管長以下一山大衆が参加、ホラ貝を吹き鳴らしながら勇壮な山伏僧が先頭を切って行進 つづいていままで見られなかった可愛いい山伏姿の稚児ときらびやかな雛稚児百八十名が紅白の御加持餅をまきながら会場に到着、高さ一丈余の大護摩に点火されると法弓師、点火師、扇火師、願文師、導師、宝刀師が二時間にわたって火祭りの儀式のあと修験者が世のあらゆる苦しみを克服するという火伏やの火渡り式を行って幕をとじるが

そのあと山伏は六尺の大護摩札を担ぎワッショ、ワッショと篤信者の家庭にかつぎ込むという山獄仏教にふさわしいものでその雄大華麗な行事は真言の秘宝といわれており東北初の催しものだけでなく石城産業文化祭や平の菊人形、紅葉の夏井溪谷の時期と結びつくだけに近来にない大盛況が予想されている。なお事務局構成はつぎのとおり。

▽委員長諸橋元三郎▽副委員長猪狩四郎▽委員矢野采女、阿部友睦、遠藤岸、樫村富保、根本喜代一、宮内喜、阿地義隆、鶴田広隆、井駒康清、久野純弘、楠正龍、▽相談役遠藤心光、野崎満蔵、山崎賢助、橋本勲、飯岡多久、川和徳一、鈴木常松、秋竹守一、斎藤茂雄、石井広雄、金成章。▽事務局長斎藤伊知郎▽財務部長武田都弘▽法務部長渡辺栄照▽奉仕部長小名川正俊▽信徒部長高木力。

藤原に簡易水道

常磐市藤原部落（三四四戸）では簡易水道落成式祝賀会を十七日午後一時から藤原公民館で盛大に行った。総工費二千七十七万円で二十八年四月着工し、このほど完成個人給水まで完了したもので、配水管延長は九千六百五十八米。

食品ドロ挙る

平署では十七日石城郡四倉町中島字三反田生れ住所不定無職永山嘉樹(三三)を窃盗容疑で逮捕した。永山は去る八月二十一日午前一時ころ四倉町白岩農酒井藤松さん(六三)方からみそなど八点千四百円相当を、また同月二十八日には同部落雑貨商阿部清さん(六九)方からうどん、カン詰など食料品七十二点三千五百円相当を盗んだ疑いだが十六日夜同町大浦地内をうろついていた永山を部落民が発見、おかしな男がいると大浦駐在所に連絡する一方、地元消防団が出て夜通し付近一帯の山狩りを行ったところ同町塩木字永久保耕田寺の椽の下にかくれている永山を発見逮捕したもので余罪相当ある見込み。

圖書の定價販売
来月一日から一斉に

読書の秋を迎えたが今まで地方売価で販売されていた本が近く定価販売になるという福音が伝えられており読書子達によろこばれている。十五日福島市でひらかれた県下書房組合の総会できまったもので郡内書店では十一月一日から行われるがただし今後は分引き販売は厳禁されることになったという

常磐市丸一屋書店鈴木勇造氏の話＝まあ読書家たちによろこばれるだけでもうれしいことですね本屋としては利益はグッとへるわけですが仕方がありません。ただ今後は本の送料を出版元に負担させるような運動を促進することでしょう。

人の往来

▽常磐市役所収入役仲里勝利氏は起債事務打合せのため出県中だったが十九日帰庁する。

▽常磐市役所水道課主任生田目正一氏は日本水道協会総会に出席のため上京中だったが二十日帰庁する。

天気予報

【明日】北東の風曇時々雨。
【海上】多少風波がある。

第二吉長丸に集團赤痢？
下船の乗組員一名隔離

北洋漁業に出ている磐城の船に集団下痢患者が発生したもようである。磐城市中之作吉田長八さん所有の第二吉長丸（六二トン乗組員卅五名）は八月上旬、北洋に出漁北海道エリモ近海でサンマ操業を行い、一週間前に宮城県気仙沼港に水揚げしたが、乗組員の磐城市永崎吉田定行さんが猛烈な下痢を訴えて下船、実家に帰り十四日検便をしたところ赤痢と診断、隔離されたが、吉田さんの話によると同船には相当数の下痢患者がいるもようで平保健所小名浜分室では気仙沼に通知、洋上の同船に連絡して全員検便を行うことになった

社会発展史講座

常磐市社会文化研究会の社会発展史講座は二十一日午後六時半から湯本公民館にひらく。講師は湯本高校教諭佐藤友治氏。

恋愛と友情
かわずて討議

常磐市文化サークル〃かわず〃の十一月例会は二十八日午後六時半から湯本公民館にひらき「恋愛と友情」について討論の後機関誌第二輯発刊について協議する。

“明大進学にも援助を”
あす、古山選手後援準備会

常磐市主催の古山選手後援会結成準備会は十九日午前十時から市役所会議室に市内各種団体の代表を集めて開く。

矢吹市長の話＝十一月十四日羽田空港からメルボルンに出発することになったが、全力を尽して国のため常磐市のために健斗してもらいたい。平工卒業後は明治大学に進学するとのことだが市としては将来とも後援してゆきたいと思っている。

古山司光氏の話＝息子のために後援会までつくってくれるとのこと感謝にたえません 息子は張切って練習しておりますが、日本代表選手としてオリンピック大会に出場できるのも市民の皆さまの声援のたまものだと喜んでおります。

こっちにも鉱産税を
平が常磐に配分申入れ

平市では常磐市に対し鉱産税配分について近く申入れを行うことになった。

これは常磐炭鉱湯本五坑の地下採掘区域が常磐市内のみを採掘していたものが次第に平市内の飯野や上荒川地内にものびてきたため「常磐市だけが鉱産税を一人占めすることはおかしい、俺のほうにも鉱産税の配分をよこせ」と申入れを行うことになったもの」。

現在常磐炭鉱湯本五坑からは月産三万五千トンが出炭されているが平市内飯野、上荒川地内からはどれだけの石炭が掘られているか炭鉱側でなければわからない。このため平市は通産省平石炭支局で鉱区図面でたしかめたうえで常磐市と交渉することになる模様だが、さきに内郷、常磐両市がやはり鉱産税の配分比率でふんきゅうし、県地方課井沢課長が仲介に当ってようやく解決をみたこともあり、解決までは困難が予想される。

平市税務課の話＝常磐炭鉱では相手方の常磐市と相談で決めてほしいといっており、平石炭支局の鉱区図面でよく出炭量を確認したうえで交渉にもっていきたい。

熱帯植物お目見得
平三小、フレームに移植

市内をきれいな花で埋めようと植樹運動を続けて来た平三小にこんどは熱帯植物がお目見得し児童たちを喜ばせている。

同校では情操教育からも学校園芸には特別熱を入れているが、このほどはるばる鹿児島県の植物園からサボテン百種類をはじめこの地方ではみられないゴムの木、ゼニツクス、アコイ、トリカラなど熱帯植物百二十数種類がはるばる送られて来た。

同校では早速ことしの夏休み中園芸部担当の須藤泰正主任を中心に根本、桑名両教諭、部員二十名が休日を返上、自分たちの力で完成したフレームに移植した。このフレームは幅四尺、長さ三間のもの三カ所だが、学校側ではセメント二十袋を買っただけ、PTAの応援もあって完成したもので、毎日児童たちは「かならず大きく育ててみせる」と張切って手入れにいそしんでいる。

古山選手ら壮行會
二十一日平一小で

平市では市内学校出身者がメルボルンオリンピック重量挙の白鳥博義(三三)＝磐高卒、明大＝南部良雄(三三)＝平二高中退、神奈川新日本飛行機勤務＝古山征男(一九)＝平工在学＝さらにバスケットボールの大平礼三(三二)＝磐高卒、明大＝の四選手を派遣し、石城で独占する栄に輝いたので二十一日午後二時から四選手を招いて平一小講堂でオリンピック出場選手壮行会を市および市教委主催で開催することになった。

整形外科 外科 内科 レントゲン科 理学診療科
入院随時
福島県平市三十米道路
財団法人 竹林病院
院長 竹林貞吉
電話（本院）六〇八番 八一一番（分院）二二七四番

意気でにぎって粋な寿司
小料理
寿司 みしま
平市田町 電915

内科 小児科
蓬來医院
平市新川町12・電1031

紙製品 文具・紙
㊫ 電1891 夜間313
魁文堂卸売部

暫く休業して居りましたが静かな新館も増設し浴室の改装も完了して従来通り営業して居ります故御同伴に列車の御待合せに等にも旧に倍して御利用の程御願い致します
二食付三五〇ー五〇〇迄
湯本温泉品川工場前
玉の屋旅館
電二三二番

いずみ石鹸代理店
袋屋本店
TEL 615

味覚の秋！
お家族連れでたのしいお食事
新鮮を誇る 野菜サラダ
サンドウイッチ
最上神戸牛使用の ビーフステーキ
レストラン パール
PEARL
平市三田小路電一三八八

看護婦・家政婦の御用命は
電話三〇七番へ
平市南町

ポリエチレン袋 セロハン袋
サトー商會
平駅前通 電1823

ハッピーミシン
ふくすけミシン
トヨタ編機
河合オルガン
緞本通り
小山商會
電一五七六

新装開業
割烹旅館 翠月
家の町新田市平市もと 電332番

記念品、御贈答用に実用的で喜ばれる
名入 綿風呂敷
各色お好みに応じます
上等天竺（鯨尺）
大巾二、八尺四方 一二〇円
ヤール巾二、四尺四方 一五〇円
三巾二、八尺四方 二二〇円
外にブロード生地
ヤール巾二、四尺四方 二五〇円
平市五丁目
馬目染工場
TEL 558

「追越注意」のケイ光板
内郷署交通安全に新手

全国安全旬間に呼応して内郷署と内郷市交通安全協会支部では署前に「出すなスピード、追越注意」の大ネオン・アーチをかかげる一方交通量の激しい市内御厩～堀坂間延長三千メートル）の六号国道二カ所に新考案の文字板をさげ事故防止を警告している。

新案の文字板は「追越注意」と赤いケイ光塗料で仕上げたタテ二尺ヨコ二尺の文字を四枚かかげ、夜でも遠方からはつきりみえる効果的なもの。このほか同署は六号国道線の管内八カ所に「横断歩道」を指定、市民へ交通道徳をまもるよう呼びかけている。

県警異動

県警本部は十六日警察大学入学者警察学校高等部卒業者などの調整にともない警部補新任警部補、巡査部長、新任巡査部長、巡査などの異動を発表したが、石城地区五署関係は次の通り。

▽警部補 警務菅野広光（勿来）捜査粟城次雄（勿来）勿来金子勇司（会津高田）

▽新任警部補、平小川正一（機動隊）勿来渡辺優（喜多方）

▽新任巡査部長、会計稲田香（平）機動隊兼平吉田廉平

▽巡査、猪苗代佐藤周太郎（平）内郷大堀満男（会津若松）郡山猪俣泰男（内郷）平深谷英夫（機動隊）機動隊兼平大浦仲男（浪江）

▽事務吏員、桑折永井鎣治（磐城）

旅館 翔水館 平市田町

市長と区長

○…豊間公民館落成式に出席した諸橋平市長、商人市長らしい愛きようを振りまいていたが司会者から市長祝詞といわれたとたん「ソーダと思つてこれこの通り準備して来た」とモーニングの内ポケツトからオモムロに祝詞の奉書を引出したので場内バク笑、祝詞を読み終つて市長「これは良く出来ている本館のドツカにガクを作つてカザツておいては」といつたところ遠藤区長スカサず「市長さんガクを寄附して下さい」に市長アワテテ降壇。

今晩のラジオ

▼NHK第一
六・〇五＝▽連続劇
六・二五＝七つの誓い
六・四〇＝スポーツだより
七・一五＝録音ニュース
七・三〇＝浪花演芸会
八・〇〇＝忘却の花びら
八・三〇＝お笑い三人組
九・一五＝放送小ばなし会
一〇・一五＝邦楽名曲選
一一・四〇＝幸福を拾つた話

▼ラジオ福島
六・〇五＝トニーの童話
六・一五＝スイートコンサート
六・二五＝ドクロ銭
六・四〇＝鞍馬天狗
六・五〇＝音楽の小箱
七・一五＝タンゴの女王
七・三〇＝歌のトランプ
八・〇〇＝ダイハツアワー
八・三〇＝浪曲
九・〇〇＝平凡アワー
九・三〇＝琵兵衛アワー
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝時事解説
一一・二〇＝ラジオ演芸欄

今晩の映画 23日まで

平市
★聚楽館（22日まで）底抜けニューヨークの休日 明日泣く（六、四〇）
★世界館 世紀の勝敗 惚れんな弥ン八（七、〇〇）
★平館 秋場所大相撲 地下から来た男、隣の嫁（七、〇〇）
★ひかり座（22日まで）街中の拳銃に狙はれる男 殺意の瞬間（六、一三）
★東映 振袖太平記 危うし獅子丸一平（七、〇五）
★民劇 新しい米つくり 夜あけ朝あけ 日蝕の夏（六、三〇）

内郷市
★第二いわき（23日まで）野郎ども表へ出ろ 女因と共に（六、四五）
★銀映劇（19日まで）人肌地獄 君ひとすじに完結篇 花嫁募集中（六、三〇）

勿来市
★植田館（20日まで）花の運河 不良少年（七、二〇）
★菊多館（23日まで）続二等兵物語 謎の幽霊船（六、四）

磐城市
★小名浜東映（18日まで）ふり袖小天狗 逃亡五分前（六、三〇）
★小名浜国際（23日まで）俺は犯人だ アチャラカ大当り 日蝕の夏（六、三〇）
★いわき座（23日まで）人肌くも鬼火 腰元行状記（六、三〇）

近日上映 映画紹介

キャスト
山崎志津子 若尾文子
兄 信也 佐田啓二
磯部雄二 石浜朗
中井 守 田村高広
道子 杉田弘子
三浦春吉 東野英治郎
妻 きみ 岸 輝子
長女むつ子 山本和子
次女セツ子 中川姿子

涙（なみだ） 平館 24日から

山崎志津子は二十一、磯部雄二は二十二、彼女は美しい静かな町浜松市の日本楽器の女工であり、彼はその事務員で市外の農家である実家から、通勤していたが若い二人はお互いに好意以上のものを感じていた。彼女がまだ幼いころ父はふと魔がさして勤め先の信用金庫の公金を使い込み、発覚して逮捕されその後は田舎芝居のむれに飛び込みしがない浮草稼業を続けていたし、母は父の服役中に世間の指弾に耐えられず自殺、いまは父の弟春吉が養子に行つた春日軒という理髪店に下宿しているというのが彼女の暗い青春の歴史だつた。たつた一人の彼女の兄信也も人夫という、飯場から飯場への渡り鳥のようなやくざな仕事で、駅前の酒場女道子と関係したりして、一向彼女の頼りにはなりそうもない。一方春吉の妻で現実的な考えを持つたきみは長女のむつ子に早く婿をさがして楽をしよう、それには二階にいる志津子を早く片附けてしまわねばと焦つていたそんな環境の中で雄二と志津子の恋はなかなか思うように進まなかつた。雄二は彼女を母や兄に是非一度見て貰おうと思つて春の或る日曜日に家に誘つたが、律気でいつこくもの人家人たちは彼女の父や兄のふしだらな生活を嫌つてあからさまに反対した。近くの浜に彼女を誘つた雄二は家人のその気持にこだわつて遂に積極的には愛を打ち明けられなかつた。その帰り志津子はバスの中で久しぶりに兄の信也に会つた。彼のおんなと言う道子がいる源氏酒場で一緒に食事をした時、兄らしい思いやりを感じて「兄さんもやつぱりいゝひとなんだ」と彼女は心からそう思つた。

雄二の兄一郎が春日軒をたずねて「うちの雄二とあんまり附合つてくれるな」ときみに捨てぜりふをたゝきつけてからは、志津子の見合話は気忙しげに進められて行つた。志津子は道子から父の消息を訊き結婚の相談にのつてもらう為に、弁天島の芝居小屋を訪ねたが、月の光りに照らされた白粉のむらな老父の顔を垣間見ただけでなにか自分が可哀そうになつて来て言葉さえ交さず逃げるように帰つて来てしまつた。

因業な伯母の強引なすゝめと、気の弱い伯父への気兼ねから志津子は伯母に連れられて郊外のお寺に見合に出掛けた。相手はこの寺の住職の甥で東京でサラリーマンになつている守という男。夾竹桃の花が美しく咲きこぼれる静かな口調で話し合つたこの青年に志津子は日ごろ生活から忘れさせられていた、あたゝかさといつたようなものを感じるのだつた。

今度のこと以来、工場もずつと休んで雄二ともすつかり疎遠になつていた彼女は、決心をきめるため彼の家を訪ねた。「やつぱり来てくれたね」……志津子の肩の辺りがふるえている。「待つてね外へ行こう」

想い出の海、初恋の浜には真黒な雲が低くおゝいかぶさつていた「僕は始めて逢つた時から君と一緒になりたいつてずつと思つてたんだ、生れて始めて好きになつた人が君なんだよ」……雄二の声は上ずつていた。

結婚して二人で東京に行つてしまえばなんとかなるという雄二、しかし彼女の見合結婚への意志は固かつた。「私あなたが本当に好きだから、あなたが家をとび出して、あなたが目茶目茶になることが怖いの」

木材の百貨店
一般建築材料、建具材、筍木
ベニヤ板類、銘木、秋田杉木
津島松、木曽檜、ラワン材米
松、車輌材、枕木、電柱
株式会社 丸一材木店
取締役社長 滝口豊
自宅 平市五町目 電296
工場 平市祢宜町 電502
売場 平市町目 電1156

衣料品 鈴屋 平市大町 電1788

交通安全旬間
16日 ⇨ 25日
事故をなくしましょう

信用とサービス 迅速丁寧
港タクシー
電話（磐城）五九番

運輸省認証工場 部品販売整備
大野自動車整備工場
電話（磐城）八七番

迅速丁寧
旭タクシー
磐城市定西
電話 754 107 194

御電話ですぐ参上
…乗り心地満点…
小松タクシー
磐城市古港 電話26番

迅速丁寧・乗心地満点
小名濱タクシー
本社 磐城市筆八 電四七九
小名浜営業所 磐城市上町 電六四
湯本営業所 常磐市天王崎 電三六五
湯本第二営業所 常磐市上町 電六三〇
江名営業所 磐城市折戸 電三五七ノ乙

普通・小型自動車整備
岡酸素工業所
磐城市 電784番

長瀬自動車整備工場
磐城市字渚廻り 電537番

くろがね号三輪車
メグロ号単車
ヤマハ号単車 代理店
植木モーター商会
検査主任 佐藤文男
磐城市定西 電話638番

福島縣自家用自動車協会
磐城支部
磐城市 電話185番

平競輪
（10月）後節20（土）21（日）22（月）
発走 土日曜11時 月曜12時 場外賣場 大町・郡山・若松・福島

登録商標 銘菓 水石山 大木屋 平市南町 電1609

天皇陛下献上栄浴 両陛下御買上栄賜
贈つて喜ばれる……
土産品をどうぞ……
平べい餅
全国地方発送承ります
松月の喫茶 平市三田小路 電1188
御菓子司 松月堂 平市銀座街 TEL206 2206